

左上の記事は、表面に記載した「生活意識に関するアンケート調査」（読売10月3日付）です。左下は市の官製談合容疑についての記事（読売10月8日付）です。市の職員が、発注した工事が行われていないにも関わらず業者にお金を支

「物価上がった」8割超 日銀意識調査

日本銀行が2日発表した9月の「生活意識に関するアンケート調査」によると、消費増税の影響を除いても物価が1年前と比べて「上がった」と答えた人は80.4%に上った。前回の6月調査に比べて9.1ポイント増えており物価上昇の実感が広がっている。「物価が何%程度上がったと思うか」との質問に対する答えの平均値は4.8%で、実際の8月の上昇率（1.1%）を大きく上回った。人々は物価上昇の負

「ゆとりがない」半数

担を、実際よりも重く感じているようだ。こうした結果、暮らし向きに「ゆとりがなくなってきた」との回答が、前回に比べて4.8ポイント増え48.5%と半数近くを占めた。また、景気については「悪くなった」が31.5%で、8.0ポイント増加した。「良くなった」は11.1%と2.4ポイント減少した。調査は8月8日～9月3日に全国で実施し、20歳以上の男女2135人が回答した。

払ったこの事件。市行政が工事の行われなことを把握し
たのは容疑者が逮捕された翌日だったようです。
【訂正】先々週号から私のホームページを公開しています

職員逮捕翌日に未着工確認

さいたま市官製談合容疑 今年の修繕で履歴調べず

さいたま市発注の公園遊具の修繕工事をめぐり、官製談合防止法違反などの疑いで市職員の田崎潤容疑者（39）が逮捕された事件で、市が2010年3月に発注した工事が実際には行われていないことを確認したのが7日、関係者の話で分かった。

市は今年、田崎容疑者が関わった業務に関する書類を県警に提出。本人から聞き取り調査をしたが、捜査

が工事を発注しながら修繕されていなかったことに気付かなかったという。市は今年、田崎容疑者が関わった業務に関する書類を県警に提出。本人から聞き取り調査をしたが、捜査

がURLに誤りがありました。正しくはjunkawamurajimdo.comです。お詫びして訂正します。
【お知らせ】「さいたま変革の会」では、カンパのご協力をお願いしています。口座はゆうちょ銀行・振替口座（当座）で001701491386914
「さいたま変革の会」になります。よろしくお願ひします。

市都市局によると、逮捕容疑となった荒川彩湖公園の大型遊具の修繕工事は10年3月に発注したが行われず、遊具の老朽化が進んだため、公園の指定管理者が昨年夏に市に修繕を要請した。これを受けて市は今年5月、修繕工事を発注したが、過去の工事履歴を調べなかつたため、田崎容疑者

（「さいたま変革の会」代表）川村準のプロフィール

じゅん

1987年11月生まれの26歳。旧・浦和市の大牧小学校、尾間木中学校、都内の私立・順天高校を卒業後、渡米。2007年ノースイースタン州立大学（米国・オクラホマ州）に入学。留学中に、米国人を始め自国の文化に誇りを持つ多数の外国人と触れ合い、日本のあり方を考える機会に。2011年12月に卒業後、浦和に戻り、工業系新聞の記者になりました。現在、故郷の文化や市政の問題点について勉強中です。